

令和5年度 第3回豊田市文化財保護審議会

日 時 令和6年1月30日(火)
午後1時30分から
場 所 豊田市役所 南51会議室

次 第

- 1 生涯活躍部 美術・博物室長 あいさつ
- 2 会長あいさつ
- 3 議 題
 - (1) 市指定天然記念物「大洞のスギ」の損傷について 【資料1】
- 4 報 告
 - (1) 市指定有形文化財 村上家千巻舎 附石碑について 【資料2】
 - (2) 市史完成記念イベントについて 【資料3】
 - (3) 旧鈴木家住宅部分公開について 【資料4】
- 5 その他

豊田市文化財保護審議会委員名簿

任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日

番号	氏名	就任年月日	新任 再任	所属等
1	阿部 和俊	令和 元年6月1日	再任	愛知教育大学名誉教授
2	副会長 岩田 敏也	平成 17年6月1日	再任	東海工業専門学校講師
3	宇野 真知子	令和 5年6月1日	新任	元豊田市立小学校長
4	岡本 大三郎	平成 23年6月1日	再任	東海民具学会会長
5	加藤 真司	平成 19年6月1日	再任	中部産業遺産研究会
6	北村 和宏	平成 21年6月1日	再任	豊田市史資料調査会事務局長
7	会長 後藤 嘉寿美	平成 13年6月1日	再任	文化財保存修復学会
8	佐久間 章郎	平成 19年6月1日	再任	AT21 倶楽部（足助地区）
9	杉浦 綾子	令和 5年6月1日	新任	市民公募
10	寺田 重雄	令和 5年6月1日	新任	市民公募
11	白鳳 明人	平成 29年6月1日	再任	豊田市名木愛護会理事
12	水野 功	平成 19年6月1日	再任	拳母祭保存会顧問
13	水野 半次郎	令和 元年6月1日	再任	（合）瀬戸本業窯 代表社員
14	渡邊 健二	令和 3年6月1日	再任	豊田市郷土史研究会 会長

（50音順）

【資料1】

市指定天然記念物「大洞のスギ」の損傷について

1 現 状

(1) 樹木の状態について

落雷の影響により樹勢が著しく悪化しており、大枝の折損もしくは倒木の危険がある。

- ・地上約15mから上方の幹及び枝が枯死（白化）
- ・地上6mまで腐朽開口部が広がる
- ・山腹斜面にあり参道や周辺地盤より高さ2mほど嵩上げしたような不安定な状態

※樹木医意見

現地状況と木の大きさから剪定は困難

腐朽空洞率41%で危険木に近い状態（倒木の危険あり）



左写真
地上15mから頭頂部
にかけて枯死（白化）

右写真
地上6mまで腐朽開
口部広がる

(2) 所有者（大洞区）からの意見聴取

指定木は神社の御神木として500年大切にされてきた。

指定以前（かなり前）に落雷にあったとの言い伝えが残っている。

明治期に参道を通すために根を切断したため頭頂部の枯死（白化）が顕著になった。

御神木なので残したい。枯死部分及び大枝の伐採。

指定木の東側に市道、住宅があり倒木が心配。伐採も止む無し。

→10月5日（木）指定木の現状を説明し、伐採の方針固まる。

2 今後の対応

参道は枯死した枝の落下が予想されるため通行止め（柵設置）

令和6年度補助金対応で伐採（総事業費600万円うち補助金400万円）

【資料2】

市指定有形文化財 村上家千巻舎 附石碑について（報告）

1 概 要

前回の審議会において、石碑台座の取扱いに関する意見を下記のとおり頂いたため、現状を整理し報告する。

○前回議事録（抜粋）

委員：台座は指定の対象外となった場合、どのような設置方法をとるのか。オリジナルの台座であれば一緒に指定したほうが保護出来ると考えるがいかがか。

事務局：記録では確認できていないが、今後村上さんや顕彰会に確認し設置当時の状況をお聞きしたり、石の材質を確認したりして設置の方法を考えたい。当初のオリジナルである事実がわかれば一緒に保存していきたいと思う。

2 報 告

- ・文献調査と村上氏、顕彰会に再度聞き取りを行ったが、台座が石碑と同時期に設置されたものであるか、またその由来等は不明であった。
- ・そのため、台座を石碑と合わせて指定することは難しいものの、引き起こしの際は、現状の台座を生かし、今後も石碑と合わせて保存していく。
- ・台座の材質は花こう岩であり、引き起こしの際に損傷する可能性があるものの、慎重に作業を行い、損傷した場合は補修し対応する。

3 写 真



石碑と台座（花こう岩）の接着面はモルタルで固められている。

【資料3】

新修豊田市史完成記念イベントの開催について（報告）

- 1 日 時 令和5年10月1日（日）10時～15時30分
場 所 スカイホール豊田（WE LOVE とよたフェスタと同時開催）

2 開催事業

（1）完成記念シンポジウム

講演「市史編さん事業から博物館へ」市長 太田稔彦

完成報告「市史編さん事業を終えて」専門委員会 委員長 阿部和俊

副委員長 羽賀祥二

講演「豊田市博物館がめざすこと～みんなでつくる、そして未来へ～」

博物館長 村田眞宏

当日参加者100人



（2）展示紹介ブース

新修豊田市史編さん事業の紹介と各分野の見どころや資料を紹介するパネルを展示し、市史や歴史関連本の販売を実施した。また、来場者に興味を持ってもらえるようにWE LOVE 歴史クイズを実施した。クイズ参加者435人



【資料3】

3 連携事業

(1) WE LOVE 推しフェス

偉人顕彰や文化財の保存活用を行う市民団体の活動紹介（自慢大会）と交流会（オフ会）を実施した。

推し自慢大会 参加者40人 オフ会 参加者20人

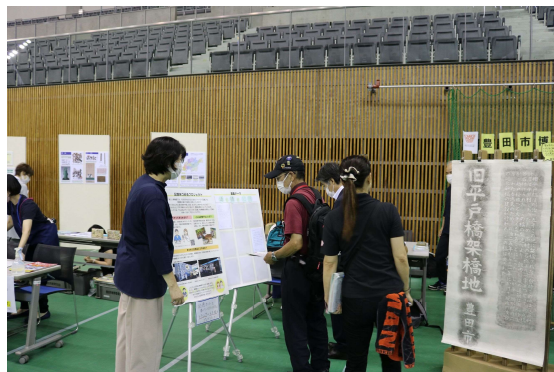
参加団体：①村上忠順顕彰会 ②鈴木正三顕彰会 ③松平親氏顕彰会 ④内藤学文顕彰会 ⑤旧松本家長屋門ガイドチーム ⑥小原ガイドボランティア ⑦（一財）古橋会 ⑧御船せせらぎ広場愛護会 ⑨豊田市郷土史研究会 ⑩豊田市名木愛護会



(2) あつめるプロジェクト 博物館準備課

「みんなでつくりつづける博物館」の象徴的な取組である記憶あつめるプロジェクトを実施した。その他、資料あつめるプロジェクトとして拓本体験や開館PRとして博物館模型の展示とDVD上映を行った。

当日参加者 149人 あつめた記憶 19枚



【資料4】

旧鈴木家住宅の部分公開について（報告）

- 1 公開状況
- 公開開始 令和5年8月4日（金）～
- 開館日 金・土・日・祝日
- *11月と中馬のお雛さん期間中は毎日
- *12月28日～1月4日は休館
- 開館時間 10時～16時

2 入館者数

月	入館者数	開館日数	1日平均入館者数
7月	112人	1日	(内覧会) 112人
8月	1,191人	15日	79.4人
9月	1,138人	17日	66.9人
10月	1,400人	15日	93.3人
11月	5,645人	30日	188.1人
12月	1,662人	14日	118.7人
計	11,148人	92日	121.1人

3 実施事業

- (1) 町民限定部分公開内覧会 7月29日（土）112人
- (2) 特別展「再び時計の針は動き出す」
- 【期間】8月4日（金）～6日（日）、10日（木）、11日（金・祝）
- 【期間入場者】630人
- 【展示品】台時計・弥山老画像軸
- (3) フラワーインスタレーション「align（アライン）-時代をつなぎ未来へむすぶ-」
- 【期間】11月1日（水）～12日（日）【期間入場者】1605人
- (4) 紙屋スタディーズ
- ① 香木の香りを楽しむ間香サロン 11月3日（金・祝） 参加者19名
- ② 部分公開記念座談会 語り手：秋山晶則氏、岩田敏也氏、溝口正人氏
- 12月17日（日） 現地参加者50人 オンライン参加者29人
- (5) 工事現場エリア見学ツアー
- 【開催日時】毎月第2・4金曜日 10時30分～11時30分 【定員】先着6名
- (6) 連携事業
- ① たんころりんの夕涼み 8月5日（土）～15日（火）
- ② たんころりんコンサート 8月6日（日）、11日（土）
- ③ 香積寺晋山式 10月21日（土）
- ④ 歳末大抽選会 12月29日（金）



間香サロン

座談会

たんころりんコンサート

晋山式